※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | ３００４ |
|---|---|

# 令和８年度　家庭科

| 教科 | 家庭 | 科目 | 家庭基礎 | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | ウェルビーイングにつなぐ家庭基礎（教育図書） | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう。

・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。

・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。

・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

## 2　学習の到達目標

・家族や生活の営みを人の一生とのかかわりの中でとらえ、家族や生活のあり方、子どもと高齢者の生活と福祉、生活の自立のための衣食住や消費生活・環境などの基礎的な知識・技術を身につける。

・生涯を見通して家庭や地域及び社会における生活の中から課題を見いだし、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、課題を解決する力を身につける。

・家庭や地域の生活課題に主体的に取り組み、地域社会に参画しようとするとともに、生活の充実向上を図る実践的な態度を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技能を身に付けている。 | 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。 | 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 自分らしい生き方と家族 | ○家庭科の学び方<br>・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動<br>○自分を見つめる<br>・生涯発達の視点<br>・青年期をどう生きるか<br>○これからの人生をデザインする | a:青年期の生き方について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。青年期の課題について理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。<br>b:青年期にある自分を見つめ、課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。<br>c:事例研究などを通して、青年期の生き方について検討する技術を身に付けている。 | 確認テスト | ワークシート | レポート<br>プリント |
| | | ○家族・家庭を見つめる<br>＊家族法クイズ<br>＊サイレントオークション<br>＊ワークショップ<br>○これからの家庭生活と社会 | a:家族・家庭の意義や役割、男女の平等と相互の協力などについて関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。生涯発達の視点から、家族・家庭の意義、社会との関わりなどについて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。<br>b:生涯発達の視点から家族・家庭と社会との関わりについての課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。<br>c:事例研究などを通して、家族や家庭の在り方について検討する技術を身に付けている。 | 定期考査 | ワークシート | プリント |
| | 経済的自立・消費行動を考える | ○賢い消費者になる<br>・消費行動と意思決定<br>・キャッシュレス社会のメリット・デメリット<br>・消費者の権利と責任<br>・ライフスタイルと家計管理や経済計画の重要性<br>＊マネープランのシミュレーションゲーム<br>○成熟した社会とは(共生経済について考える)<br>・持続可能な社会をめざしたライフスタイル<br>○生涯を見通す<br>・自分のめざすライフスタイルとは？<br>・生涯を見通した生活設計<br>＊生活設計に必要な要素 | A：現在及び将来の消費生活と経済の計画・管理、生活設計のために必要な知識を身に付けている。<br>b：消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計を立案するための技術を身に付けている。<br>c：消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 | 定期考査<br>自己評価<br>相互評価 | 授業観察 | ワークシート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 子どもとかかわる | ○子どもの育つ力を知る<br>○親として共に育つ<br>・子どもの発達と保育<br>・子どもの生活と保育<br>「子どもの安全」<br>＊潜在危険<br>＊住まいの安全チェック<br>「子どもの食事」<br>＊おやつ実習<br>「子どもの被服」<br>＊おむつを科学する<br>○子どもを取り巻く環境<br>＊親子にｲﾝﾀﾋﾞｭｰしよう<br>＊しつけを考える | a:子どもの発達と保育について関心をもち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。<br>b:子どもの発達と保育について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。<br>c:子どもと適切に関わり子どもの健やかな発達を支える技術を身に付けている。 | 定期考査 | レポート | 観察<br>発表<br>プリント |
| | 食生活をつくる | ○食生活の管理と健康<br>○食事と栄養・食品<br>・何をどれだけ食べたらいいのか？<br>○食生活の安全と衛生<br>○日本人は何を食べてきたか？<br>○日本の食問題<br>○調理の基礎<br>＊調理実習3回<br>（6月～1月） | a: 栄養、食品、調理、食品衛生、ライフスタイルと環境などについて実験・実習を中心とした学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。<br>b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。<br>c:生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 | 確認テスト<br>定期考査 | ワークシート<br>実習レポート | 観察<br>発表<br>プリント |
| | 衣生活をつくる・ | ○被服の機能と着装<br>何をどう着るか<br>＊自分に似合う色とは？<br>○被服の管理と計画<br>＊界面活性剤のはたらき<br>＊衣服を自分で直そう<br>○これからの衣生活 | a: 被服の機能と着装、被服材料、被服の構成、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。<br>b:被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。<br>c:生涯を通して健康で快適な衣生活を営むために必要な被服計画、被服整理などの技術を身に付けている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワークシート | 授業観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ３学期 | 住生活をつくる | ○ライフステージと住まいの計画<br>＊子ども部屋を考える<br>＊住宅広告を読む<br>＊安全な住まい<br>＊持続可能な住まい<br>＊和の暮らしと住文化 | a: 住居の機能、住環境などについて科学的に理解し、安全で快適、かつ健康な住生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。<br>b：住居と家族の生活、安全で環境に配慮した住生活について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。<br>c: 住居と住環境、安全で環境に配慮した住生活に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 | 定期考査 | ワークシート | プリント |
| | 高齢社会に生きる | ○高齢社会の現状と課題<br>○高齢者の心身の特徴<br>○高齢者の暮らし<br>○高齢者を支える社会のしくみ | a: 高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。<br>b:高齢者の生活について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。<br>c: 高齢者の生活について関心をもち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 | 定期考査 | ワークシート<br><br>レポート | プリント |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度